

発議第2号

令和7年3月14日

糸魚川市議会議長 保坂 悟 様

提 出 者 糸魚川市議会議員 古畑 浩一

賛 成 者 糸魚川市議会議員 新保 峰孝

賛 成 者 糸魚川市議会議員 田中 立一

賛 成 者 糸魚川市議会議員 田原 実

賛 成 者 糸魚川市議会議員 渡辺 栄一

子育て支援複合施設の建設を見直す要望

上記議案を糸魚川市議会会議規則第14条の規定により提出します。

子育て支援複合施設の建設を見直す要望

子育て支援複合施設の建設予定地とする旧東北電力ビル解体工事も5度の入札を行うも不調に終わり、遂には入札中止となり、新年度での検討課題となった。

不調に終わった原因については、明らかになっていないが、解体工事費の不足であることは明白である。

この解体工事費は、昨年の6月議会にて当初の基本計画では5,600万円としていたものを約8割増の9,800万円に増額した際も積算根拠が甘いとの指摘をされている。

米田市長は、これ以上の解体費の増額は自身の責任問題に係わるとしてか、これを認めず入札方式のみを見直す事としているが、どこをどう見直すのかという具体案も示さず、次期市長へ丸投げしているのは、余りに無責任と言える。

解体工事費でさえ、予想を遥かに超える費用である以上、子育て支援複合施設の本体工事費の増大も十二分に予想される。

全国的にも建設費の予想を超える高騰に、計画の変更、凍結、中止を決定する自治体も多い。もともと反対や疑問の声も多い子育て支援複合施設の建設計画に対し、糸魚川市としても、他の既存施設併設による事業規模の縮小、或いは、凍結や中止するなどといった根本的な事業見直しをするよう強く要望する。

令和7年3月14日

新潟県糸魚川市議会
議長 保坂 悟